

人体の構造と機能

専門基礎分野

授業科目	からだの構造	講師	氏名	大谷晶子	開講年次	単位・時間	
			所属		1年次前期	1単位 15時間	
			実務経験	非常勤講師 教諭 (理科)			
科目のねらい	看護師といった人間の健康に関わる職種では、当然のことながら、人間の体に関する知識が必要とされる。ここでは人体の正常な構造(かたち)について学ぶ。同じ働きをもつ人体の各部分をまとめて機能別に学び、系統解剖学を理解する。						
到達目標							
知識・技術	1. 解剖学的用語を説明することができる。 2. 人体の各器官系統の構造が説明できる。						
思考判断・表現	1. からだの構造を理解し、人体模型を作成することができる。						
主体的学習態度	1. グループワークにおいて相手の意見を受け止めながら活発な意見交換ができる。 2. 創意工夫をしながら人体模型を作成することができる。						
科目評価	定期(筆記)試験 100%						
テキスト	ナーシング・グラフィカ 人体の構造と機能① 解剖生理学(メディカ出版) 看護に必要な漢字で覚える解剖ドリル(ブチナース)						
参考文献	人体の構造と機能(医師薬出版社) 人体解剖ビジュアルーからだの仕組みと病気ー(サイオ出版)						
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項
		講義	演習	その他			
1	1. 解剖学的用語 1) 解剖学的正常位 2) 方向 3) 面と断面 4) 人体の部位を示す用語 5) 人体内部の腔所 6) 器官と11種の器官系	○			大谷晶子	からだの機能 日常生活からみるからだ 呼吸・循環・血液の病を見る 消化及び排泄の病を見る 体の調節と神経の病を見る 運動することと感覚の病を見る 体を守ることの病を見る こどもの病を見る	グループワークにて人体模型を作成する。
2	2. おおまかな身体のしくみ I 1) 全身の臓器 2) 食べてから便になるまでの流れ 3) 息を吸って吐く呼吸の流れ 4) 全身を駆け巡る血液の流れ 5) 尿が作られて出るまで 6) 全身の骨の名称	○					単元別試験：解剖学的用語
3	2. おおまかな身体のしくみ II 1) 全身の骨の名称 2) 全身の筋肉の名称 3) 脳と神経の名称 4) 目や耳や鼻のつくり 5) 女性の身体特有のつくり 6) 男性の身体特有の作り 7) ホルモンが作られる場所	○					単元別試験：おおまかな身体のしくみ I
4	3. それぞれの部位の細かい構造 I 1) 胃と肝臓・胆嚢・膵臓 2) 呼吸器管全体 3) 気管・気管支・肺胞 4) 動脈	○					単元別試験：おおまかな身体のしくみ II
5	3. それぞれの部位の細かい構造 II 1) 静脈 2) 心臓 3) 腎系統 4) 腎臓の中の構造	○					単元別試験：それぞれの部位の細かい構造 I
6	3. それぞれの部位の細かい構造 III 1) 全身の骨 2) 全身の筋肉の名称 3) 脳 4) 脊髄神経 5) 感覚器(眼・耳・鼻)	○					単元別試験：それぞれの部位の細かい構造 II
7	3. それぞれの部位の細かい構造 IV 1) 女性生殖器 2) 乳房 3) 男性生殖器 4) 全身のリンパ管 5) 内分泌腺	○					単元別試験：それぞれの細かい構造 III
8	単元別試験と解説 人体模型の作成	○					単元別試験：それぞれの細かい構造 IV